

● 社会的責任に対する取り組み ●

経済社会のグローバル化や情報化が進むなか、お客様をはじめ、株主や投資家のみなさま、お取引先のみなさま、地域社会のみなさま、従業員など、企業のステークホルダーの関心事はますます多様化しています。こうしたなか、企業が持続的に成長していくためには、売上や収益などの経済的側面だけでなく、製品の安全性や環境負荷、コンプライアンス、人権や雇用などの環境的側面や社会的側面を含めた包括的な「企業の社会的責任（CSR）」を果たすことが不可欠となっています。

当社では、CSRを経営の重要テーマと位置づけ、グループを挙げて従来にも増して積極的な取り組みを強化しています。人に優しいユニバーサルデザインを採り入れた安全・安心な商品やサービスの提供、環境保全を考えた生産活動や商品開発、法令や企業倫理、社会規範の遵守や社員教育の拡充、より働きやすい環境の整備、地域社会に根ざした社員の自主的な社会貢献活動と企業としてのバックアップ、リスクマネジメントやコンプライアンスの強化、そして多種多様なステークホルダーにこれらの活動を伝え、期待や関心に真摯に応える広報・IR活動の強化など、当社はさまざまなかたちでCSRに取り組んできました。

こうした活動をグループ一体となったCSR推進活動としてさらに強化するため、さらに仕組みを整えていきます。そして、これからも企業市民として誠実に企業活動を遂行していくとともに、積極的に情報開示し、さまざまなステークホルダーとの対話を通じて信頼関係の構築と、企業価値の向上を図っていきます。

■ コンプライアンスを強化

当社は、「コンプライアンス」を法令のみならず、企業倫理・社会規範の遵守までを包括したものと捉え、社会のみなさまから「良識のある企業」として信頼していただくための取り組みと考えています。

2002年には、常にステークホルダーのみなさまに『安心』をお届けする、という視点で企業活動を行うための規準として「沖電気行動規範」を制定し、社内外に向けて発信しました。

2004年度からは、コンプライアンスをCSR活動の基盤となる活動と位置づけ、「沖電気行動規範」に基づく全社員を対象とする教育や、個々の

職務遂行に必要な法令などに関する専門的な教育およびこれらの実施状況をモニタリングするシステムの強化を、グループを挙げて推進していきます。

そのため、新たにグループのコンプライアンス体制構築・推進を統括するCCO（チーフコンプライアンスオフィサー）を役員より任命し、グループのコンプライアンスに関する基本方針を審議・検討する「コンプライアンス委員会」および関連施策の企画・推進部門である「コンプライアンス推進部」を新設する機構改革を行いました。

■ 環境活動計画「OKIエコ・プラン21」を実施

当社は、「設計・開発段階において、商品の開発から廃棄に至るすべての段階について環境への影響を評価し、環境に配慮した商品の提供に努める」ことを基本方針に、地球環境に調和した事業を展開しています。この方針に基づき、2003年度は環境活動計画「OKIエコ・プラン21（飛翔2003）」として、環境保全活動への取り組みを積極的に実施し、成果を上げました。

具体的には、環境影響化学物質を抑制するため、国内生産品の鉛フリーはんだ化を図りました。それに伴い、熱に弱い電子部品の自動はんだ付けを熔融温度の高い鉛フリーはんだで実現する新たな加熱方式技術を古河電気工業株式会社

と共同開発したほか、鉛フリーはんだ付け技能資格認定制度の導入によりスペシャリストを養成することで、環境に優しいモノづくり技術を強化しました。

また、微生物を利用した廃棄物の高効率処理を実現する新システムを開発し、商品化も完了しました。

このシステムは製造工程で出される有機廃液廃棄物の大幅な削減を実現しており、今後は環境に優しく安全なバイオリサイクルとして普及を図ります。



環境報告書

■ 重度身体障害者を積極的に雇用

当社は、1998年度より重度の身体障害者のテレワークによる在宅勤務雇用を積極的に推進してきました。全員が高いパソコン技能を持つIT技術者チームである「OKIネットワークーズ」は、2003年度末には13名になりました。Web設計、プログラム開発、ポスター制作のほか、自らの経験を活かしたWebアクセシビリティやユニバーサルデザインのコンサルティング業務にも参画するなど、多方面で活躍しています。

また、2004年4月には、障害者のより一層の雇

用促進を図るべく、特例子会社「株式会社沖ワークウェル」を設立。OKIネットワークーズが移籍するほか、さらなる重度身体障害者の増員、知的障害者や視覚障害者の雇用も開始します。



沖ワークウェル入社式

■ 社会貢献

地域社会とのよりよい関係づくりをめざし、「できることから始めよう」をスローガンに、社員と会社が協力して社会貢献活動に取り組んでいます。2003年度には、7回目となる「だれでもできる超初心者パソコン講座」に協力しました。OKIネットワークーズが講師を務め、当社の社員ボランティアがサポートしながら、年賀状づくりを通じてパソコンに親しんでいただきました。

2001年度より当社が協賛している全国学校ビ

オトープ*コンクールでは、沖電気カスタマアドテック(OCA)の社員ボランティアの協力のもと、OCAの拠点14ヶ所を利用して、2004年2月の発表会の様子をインターネットを使ったライブ映像配信システムで生中継。会場まで足を運べない子供たちや関係者の方々にも発表会をご覧いただきました。

*学校ビオトープ：地域の野生の生き物が暮らす場所を、学校の敷地などに創出・保全する活動